

登録品種

レタス「シナノスター」(長・野35号)

長野県野菜花き試験場育成

レタス根腐病と斑点細菌病に対する耐病性に優れた初夏どり品種です。

【育成経過】

「シナノスター」は、「Vレタス」の自殖後代選抜系統と晩抽性選抜系統を交配し、栽培検定と抵抗性検定を繰り返し選抜育成してきた系統で、根腐病と斑点細菌病に対する耐病性と初夏どり作期での商品性に優れている。

平成20年12月、育成系統は種苗法に基づく登録品種となり「シナノスター」と命名された。

【品種特性】

1. 根腐病レース1に対して耐病性で、6～7月上旬収穫の初夏どり品種です。
2. 「Vレタス」に比べ、収穫時の外葉数が多く、草勢はやや強く晩生です。
3. 斑点細菌病に対する耐病性は「Vレタス」より優れます。
4. 球底が広いので、箱詰めしやすく外観が優れる品種です。
5. 多肥条件下で栽培すると球がやや甲高になるので、「Vレタス」より施肥量を1～2割減肥してください。



※ 種子は当センター会員の全国農業協同組合連合会長野県本部及び各JA並びに長野県種苗生産販売協同組合各種苗店を通じ販売しております。

一般社団法人 長野県原種センター

長野市松代町大室2417-3

TEL 026-278-9229 FAX 026-278-9369